

令和6年度

県政世論調査報告書

山口県

<目次>

I. 調査の概要	1
1. 調査の目的	2
2. 調査項目	2
3. 調査設計	2
4. 回収結果	2
5. 報告書の見方	2
6. 標本抽出方法	3
II. 調査結果	4
1. 県民の生活実感	5
1-1. 暮らし向きの変化	5
1-2. 暮らしの満足度	6
1-3. 今後の生活の見通し	7
2. 政治や経済への関心	8
2-1. 国の政治や経済への関心	8
2-2. 県の政治や経済への関心	9
2-3. 市町の政治や経済への関心	9
3. 県が行う広報の認知等	10
3-1. 県の仕事の認知媒体	10
3-2. 「ふれあい山口」の閲読状況	11
3-3. 「ふれあい山口」の内容に対する評価	12
3-4. 各テレビ番組・各ラジオ番組の視聴（聴取）状況及び印象	14
3-5. 県の広報展開の認知度	18
4. 県の取組に対する実感	19
4-1. 山口県の住みよさ	19
4-2. 今後の山口県での居留意向	19
4-3. 県の取組に対する実感	20
5. デジタル化について	23
5-1. インターネットの活用状況	23
5-2. 申請・届出等の行政手続のオンライン活用状況	24
5-3. オンラインでの手続の利用のしやすさや分かりやすさについての満足度	24
5-4. オンライン手続きの促進に必要なこと	25
5-5. デジタル技術の活用で便利になったと思う分野	26
5-6. デジタル化が進むために必要な取組	27
6. 防災・減災対策	28
6-1. 家庭での防災対策	28
6-2. 過去1年間における地域や職場での防災活動への参加	28

7. 消費生活に関することについて	30
7-1. 被害を受けた時の相談相手	30
8. 犯罪被害者等支援について	31
8-1. 犯罪被害に遭った場合の相談相手	31
8-2. 「二次的被害」の認知状況	32
8-3. 犯罪被害者等支援に関するものの認知状況	32
9. 人権について	33
9-1. 「山口県人権推進指針」の認知度	33
9-2. 「山口県人権推進指針」に関する知識や情報の収集媒体	34
10. 性の多様性について	35
10-1. LGBTの方が日常生活で直面する課題・困難	35
10-2. 性の多様性に対する理解の促進や支援のために必要な取組	36
11. 食の安心・安全について	37
11-1. 食品に対する不安	37
11-2. 食品について不安なこと	38
11-3. 県民が安全で安心な食生活を送るために必要な取組	39
12. 生物多様性について	41
12-1. 「生物多様性」の認知状況	41
12-2. 生物多様性を守るために必要な取組	42
13. 循環型社会づくりについて	43
13-1. 家庭ごみの出し方	43
13-2. 循環型社会づくりに向けた県の施策について、取組が浸透していると感じるもの	44
14. 北朝鮮による拉致問題について	45
14-1. 「北朝鮮による拉致問題」についての関心	45
14-2. 「北朝鮮による拉致問題」の解決のために必要な取組	45
14-3. 北朝鮮による拉致問題の解決に向けての今後の協力	46
15. 薬剤師・薬局について	47
15-1. 薬剤師・薬局に関する取組の認知度	47
15-2. 薬や健康に関して、薬以外のことで相談できると良いと思う内容	48
16. 多文化共生について	50
16-1. 多文化共生の認知度	50
16-2. 多文化共生の推進	51
16-3. 日常生活で外国人と関わることについて	51
17. 運動・スポーツの実施状況について	52
17-1. 運動・スポーツの実施頻度	52
17-2. どのような運動・スポーツを行ったか	53

17-3. 運動・スポーツを行わなかった理由	54
18. 地産・地消の推進について	55
18-1. 「地産・地消」の認知状況	55
19. 「やまぐち森林づくり県民税」について	56
19-1. 「やまぐち森林づくり県民税」の認知状況	56
19-2. 「やまぐち森林づくり県民税」で行っている事業の内容	57
20. 山口きらら博記念公園の再整備について	58
20-1. 山口きらら博記念公園の利用状況	58
Ⅲ. 資料 調査票	59